

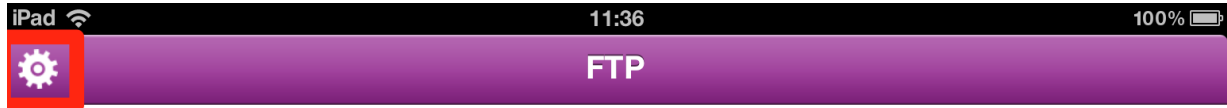
Library+ 操作マニュアル

1. ファイルダウンロード

① FTP の設定を追加する

アプリを起動し、FTP タブを選択し FTP 画面を表示します。

画面左上の設定ボタンをタップし、FTP 設定画面に遷移します。



ここをタップします



② FTP 設定を追加する

iPad 13:39 100%

キャンセル FTP設定 +

表示名
テスト

ホスト名 (IPアドレス)
192.168.1.1

ポート番号
21

ユーザー名
aaa

パスワード
●●●

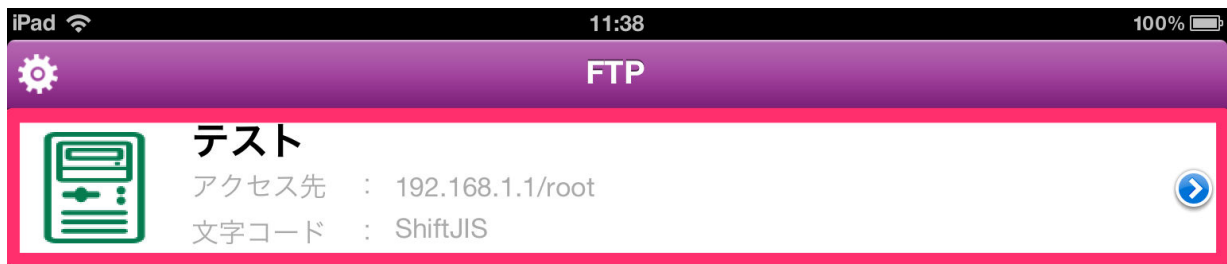
初期フォルダ
/root

文字コード
ShiftJIS >

PASSIVEモード
オン

項目を記入し、ボタンをタップします

③FTP サーバにアクセスする



このように追加されるので、追加した設定行を
タップし、ファイルが格納されているフォルダまで
移動しましょう



- ④FTP サーバのファイルが存在するフォルダまで移動し、
ファイルをタップしてダウンロードする



⑤ローカル画面に戻るとダウンロードしたファイルが表示される



このように、ローカル画面に先程
ダウンロードしたファイルが表示されます。



2. 新規フォルダの作成

- ① ローカル画面を編集モードにして、新規フォルダ作成ボタンをタップする



② フォルダ名を入力する



③ 作成したフォルダが表示される



3. フォルダ移動

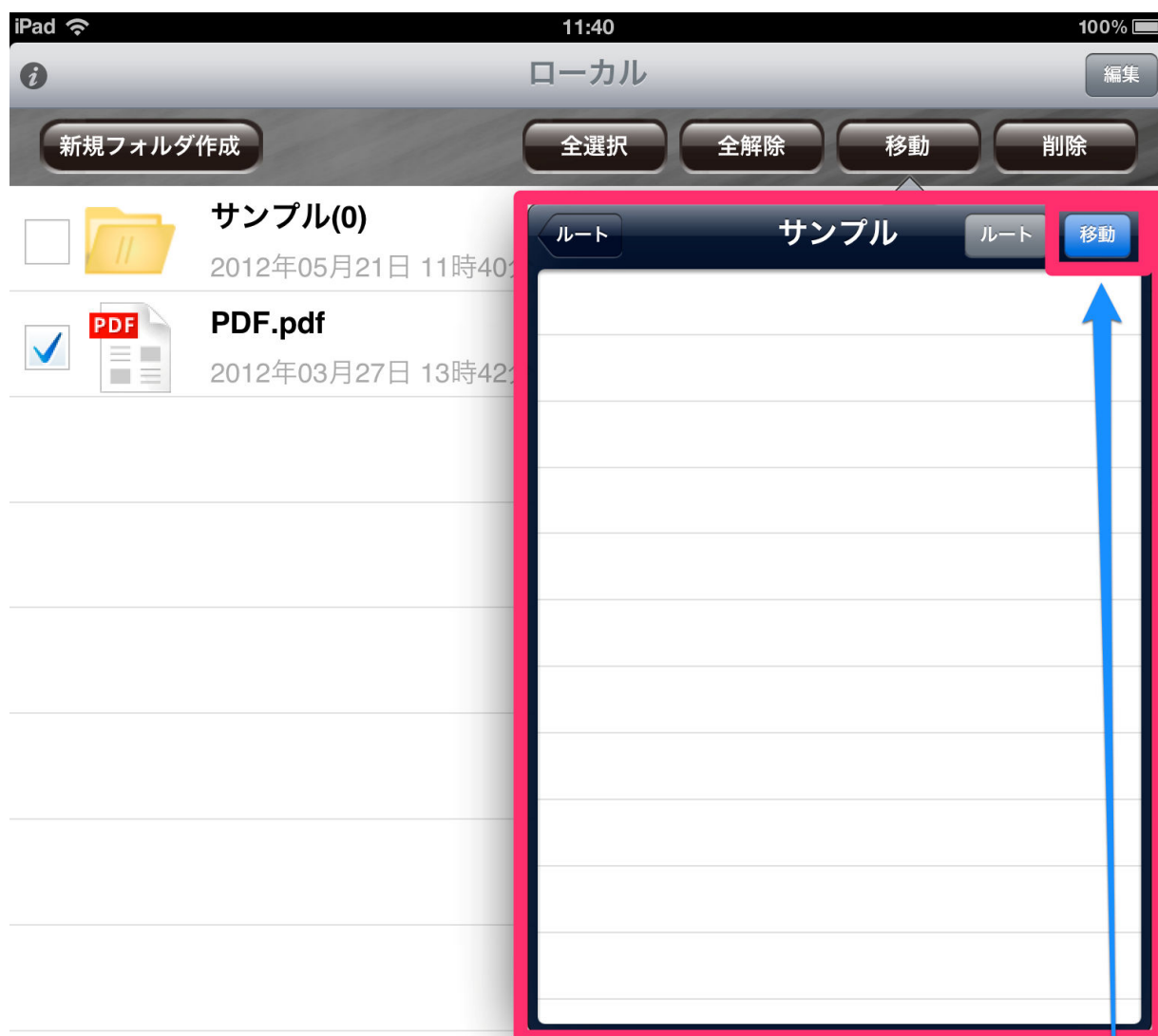
① ファイルを選択し、チェックマークが付いたら移動ボタンをタップ



ファイル行をタップしてチェックをつけます
すると、移動ボタンが有効になります

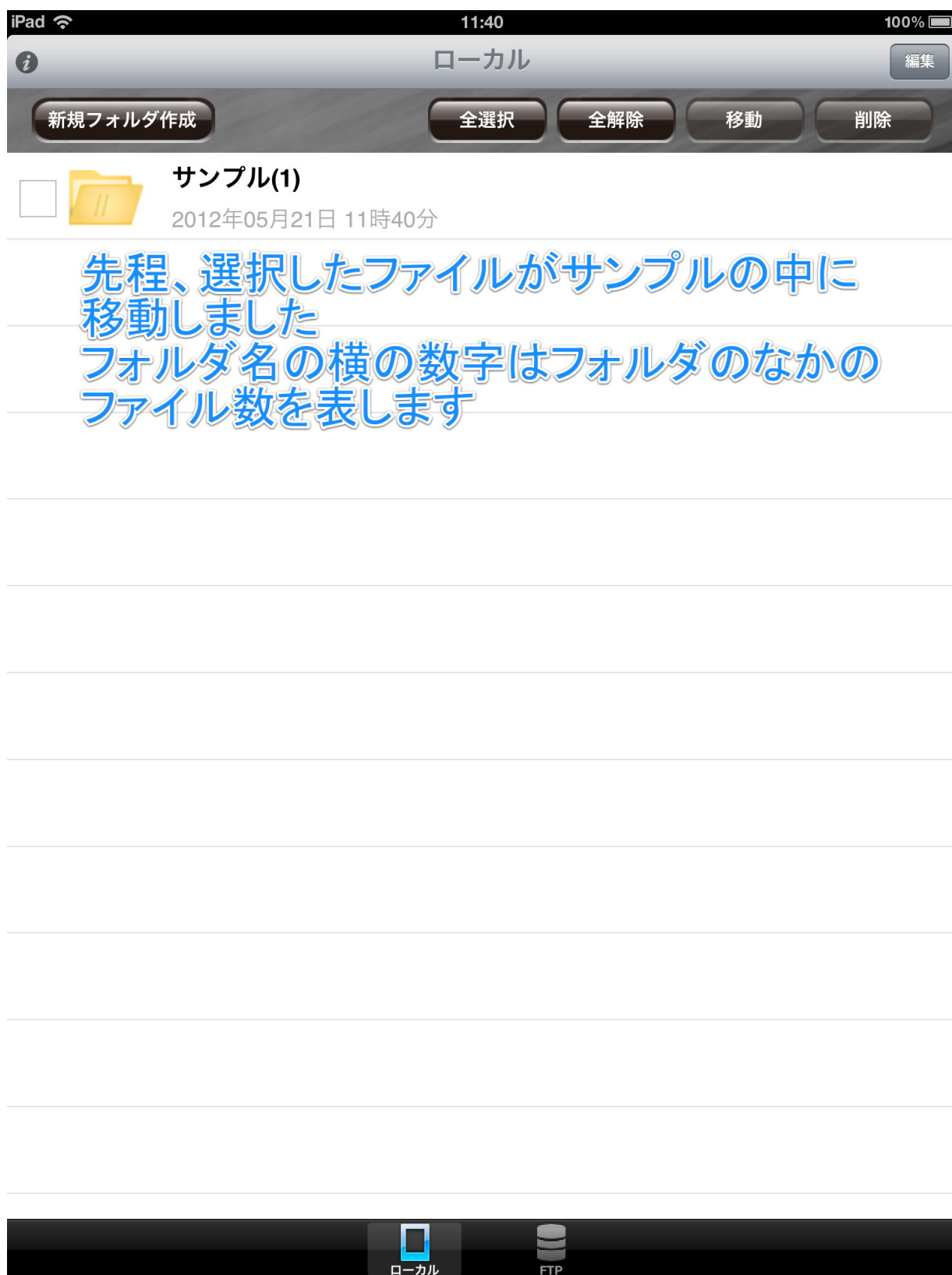


② 移動ボタンをタップ



移動ボタンをタップすると移動専用画面が表示されます
ここではサンプルフォルダの中まで表示し
移動ボタンをタップしましょう

③ 移動が完了する



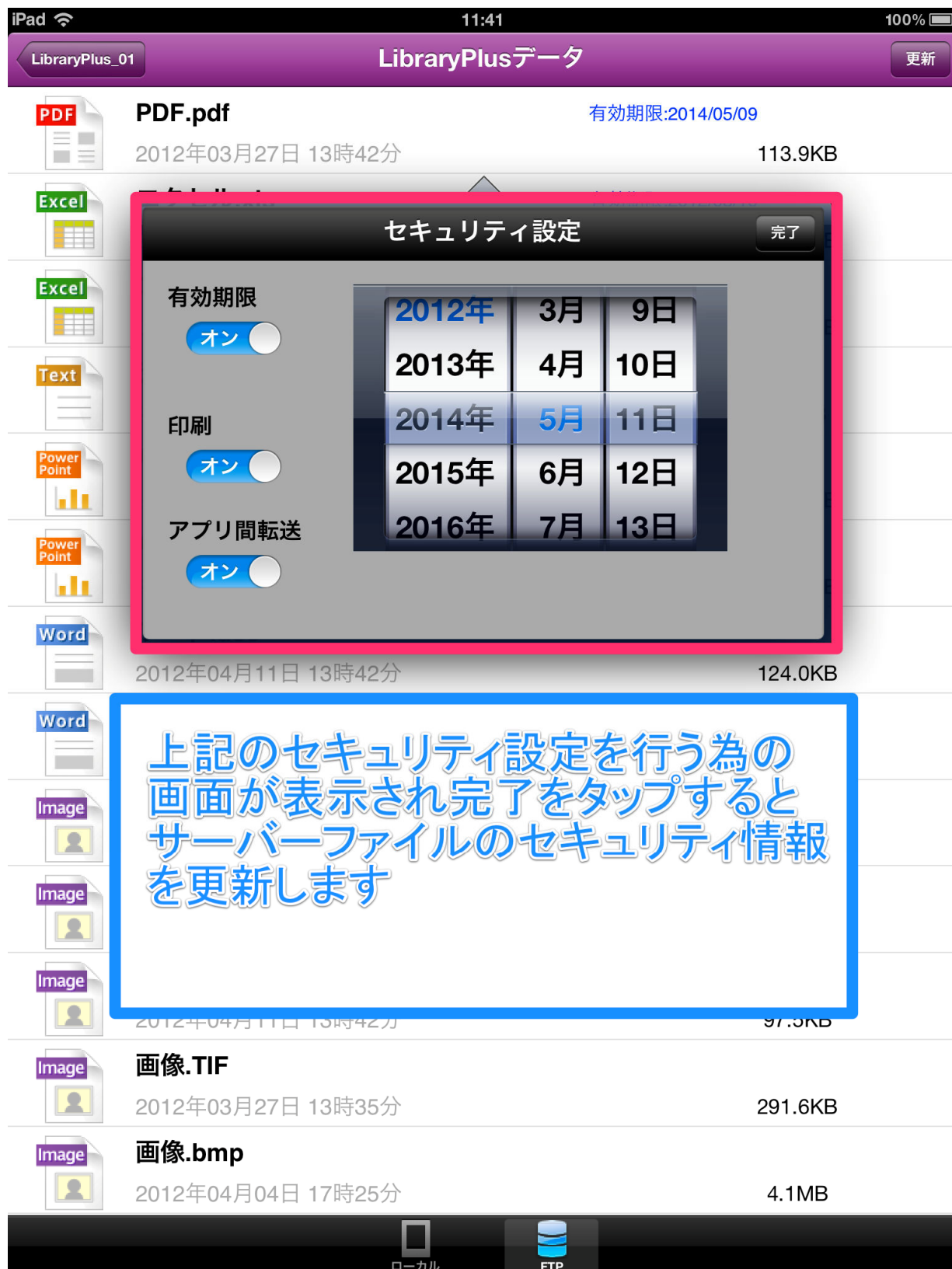
④ 移動先にファイルが移動している



4. セキュリティ設定

①FTP サーバ内のファイルを長押しする

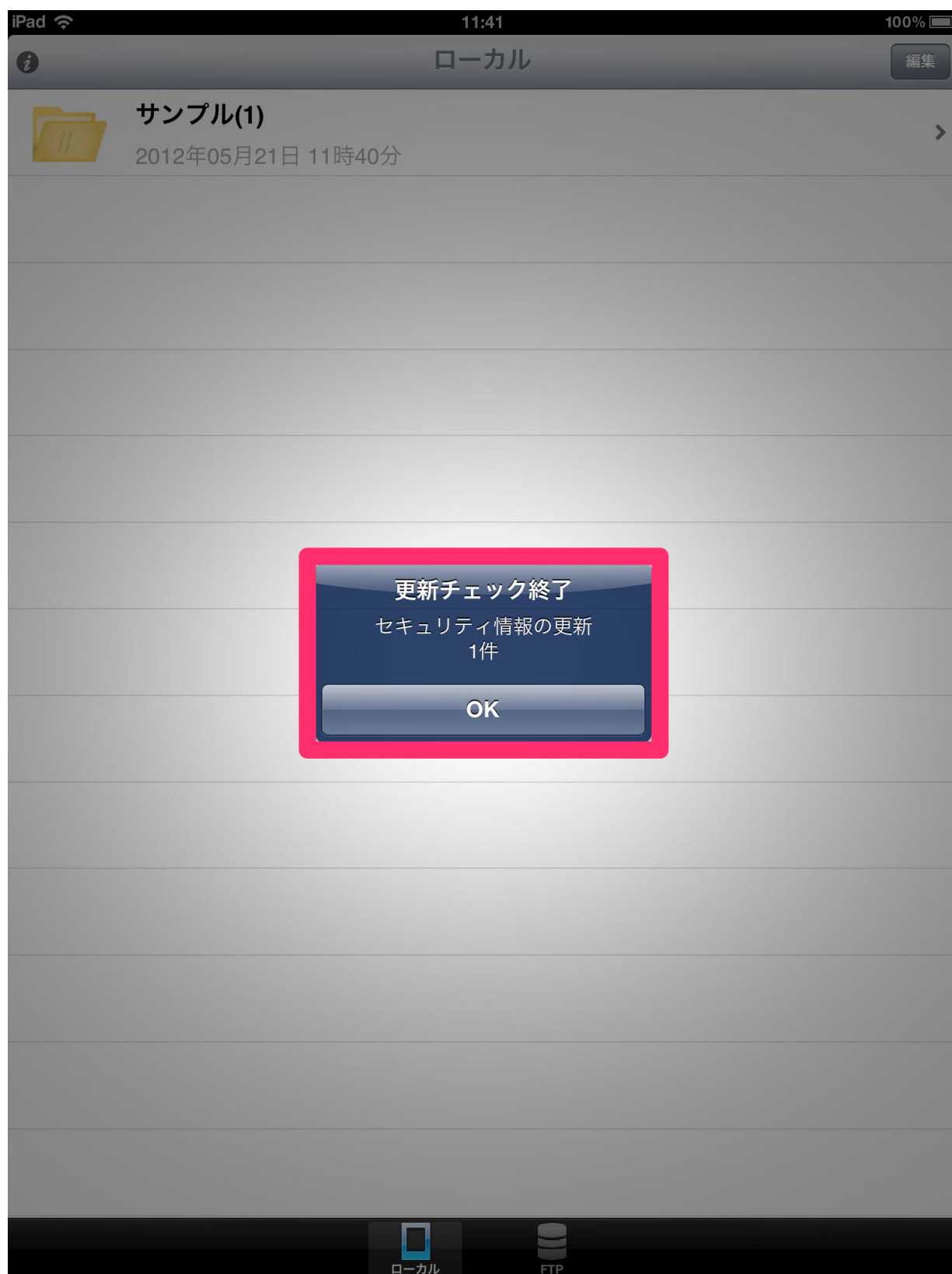
※下図のセキュリティ設定は接続している FTP サーバのユーザーが書き込み権限を所有するユーザーの場合のみ可能です



②ローカル画面に戻り、ローカルのトップ画面を表示し、画面バーの左上にある情報ボタンをタップし、更新チェック処理を行う



③更新チェックの結果が表示されます



④更新されたファイルを確認すると、設定したセキュリティ情報が適用されています

ここではファイルの有効期限が青色で表示されています

※有効期限が 10 日以内になると赤色で表示されます

また、有効期限日になったあとに、アプリを完全に終了させた後に、再度アプリを起動した時に
ファイルを削除します



このように、更新内容が表示される

